

- 特許庁審査官・審判官の経験に基づいて、再生医療・遺伝子治療・核酸医薬に関する最新の特許動向を分析し、今後の課題と対応策について解説
- 研究開発のそれぞれの段階に対応して、“どのような特許を取得し”、“どのように活用するか”については、研究活動における重要な課題
- 最新の登録事例を踏まえて、最適な明細書・クレームについての理解



# 【Live配信(リアルタイム配信)】 再生医療、遺伝子治療、核酸医薬の特許戦略 ＝広くて強い特許取得するには＝

～最新の登録事例をふまえ最適な明細書・クレームを理解する～

日時	2020年12月14日(月) 13:00～16:30	会場	Live配信セミナー ※会社・自宅にしながら学習可能です※
受講料	49,500円 ⇒テレワーク応援キャンペーン 【Live配信/WEBセミナー受講限定】 1名申込みの場合:受講料 定価:35,200円/S&T会員 33,440円 ※ 同一企業から複数名S&T会員で受講される場合は本割引ではなく、「2名同時申込みで1名分無料」割引を適用させていただきます。		資料付

**講師** 青山特許事務所 顧問弁理士 加藤 浩 氏 【経済産業省特許庁(特許審査官)に入庁後、特許庁審判部(審判官)を経て現職】

**趣旨** 再生医療・遺伝子治療・核酸医薬は、既存の医薬品では治療が困難な疾病や、治療法が確立されていない疾患に対する新たな治療法として、関心の高い技術であり、近年、積極的に研究開発が進められています。とくに、最近では、iPS細胞関連技術、三次元培養技術(スフェロイド、オルガノイド)の開発が進展し、また、核酸医薬やゲノム編集技術も開発が推進される中、再生医療・遺伝子治療・核酸医薬の実現の可能性が高まっています。このような再生医療・遺伝子治療・核酸医薬について研究開発を推進するためには、特許出願や登録情報などの分析が必要不可欠です。とくに、研究開発のそれぞれの段階に対応して、どのような特許を取得し、どのように活用するかについては、研究活動における重要な課題です。また、特許を有効に活用するためには、広くて強い特許を取得することが必要不可欠です。このような対応により、研究成果を事業に最大限に活かすことができます。本講演では、このような視点から、特許庁審査官・審判官の経験に基づいて、再生医療・遺伝子治療・核酸医薬に関する最新の特許動向を分析し、今後の課題と対応策について解説します。

- |   |  |   |
|---|--|---|
| <p><b>プログラム</b></p> <p>1. 再生医療に関する特許出願の動向<br/>(1)再生医療の基本技術<br/>(2)再生医療の応用技術・支援技術<br/>(3)3次元培養技術<br/>(4)再生医療のDDSとデジタル医療</p> <p>2. 遺伝子治療に関する特許の動向<br/>(1)核酸の構造改変・修飾技術<br/>(2)核酸医薬のベクターの設計・改良<br/>(3)核酸医薬のDDS技術<br/>(4)ゲノム編集技術の改良・応用<br/>(CRISPR/Cas系、ヌクレアーゼ、crRNA, tracrRNA、真核生物への適用)</p> | <p>3. 研究開発を視野に入れた特許戦略<br/>(1)特許出願のタイミングの最適化<br/>(2)研究開発に必要な特許調査<br/>(3)研究開発と特許出願の一体化</p> <p>4. 広くて強い特許の取得方法<br/>(1)特許を受けるための要件<br/>(審査基準からの考察)<br/>(2)広くて強い特許の取得方法<br/>(特許審査官の経験から)<br/>(3)特許審査への対応<br/>(拒絶理由への対応、面接審査ガイドラインの改訂など)</p> | <p>5. 再生医療・遺伝子治療に関する登録特許の最新事例<br/>(1)特許請求の範囲のポイント<br/>(登録事例に関する分析)<br/>(2)明細書の開示の程度<br/>(明細書と実施例に関する分析)<br/>(3)新規性、進歩性の留意点<br/>(DXの影響、AIの適用)<br/>(4)諸外国の登録特許の事例との比較<br/>(米国、欧州、中国など)<br/>(5)事例を踏まえた最適な明細書・クレームの提案<br/>□質疑応答・名刺交換口</p> |
|---|--|---|

本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信となります。予め「Zoom」のインストールが可能か、接続可能か等をご確認ください。セミナー資料(製本テキスト)はお申し込み時のご住所へ開催日4.5日前に発送予定させていただきます。詳細はホームページをご確認下さい。

■2名同時申込みで1名分無料■  
(1名あたり定価半額の24,750円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。  
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。  
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。  
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。  
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

**セミナー申込用紙 C201226 (【Live配信】再生医療、遺伝子治療 知財)**

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。  
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

<b>今後のご案内</b>	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み	S&T会員価格を 適用いたします。 (E-mailアドレス必須)
<input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み	
<input type="checkbox"/> 希望しない	
<b>お支払方法</b>	
<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日)	
<b>通信欄</b>	

- 受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
- お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
- お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。

- 個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
- キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、  
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。  
・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%  
・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%  
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

**S&T サイエンス & テクノロジー**  
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍  
サイエンス&テクノロジー株式会社  
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
〒105-0013  
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
http://www.science-t.com